

わゆるもくろ 公共施設!

5分で読める
公共施設のこと

一緒に公共施設の問題について考えていきましょう!
問い合わせ
企画政策課 内線224



公共施設マネジメントシリーズ

No.6 「ふり返し」「メリット」「効果」のお話

今までの公共施設マネジメントシリーズでは、持続可能な行財政運営のために、今ある公共施設をそのまま維持するのではなく、必要に応じて見直しを行うことが大切だとお話ししてきました。



具体的にどのような公共施設の問題があるかを知り、将来世代に負担を先送りすることなく、東浦町に合った施設の量や配置にしていけることに取り組む必要があります。

01 公共施設について全国共通の問題が発生しています

公共施設の老朽化

町では、建築後40年以上経過した施設が全体の40%以上を占めている!

少子高齢化、総人口および生産年齢人口の減少によって 税収の減少や財源が不足

町の総人口は2040年には4万3,916人になる見込み
出典：国立社会保障・人口問題研究所の推計値(平成30年3月発表)

02 各自治体が問題解決に取り組んでいます

施設の統廃合による機能の複合化・集約化・多目的化

管理面積の減少による、 維持管理費用の減少

A施設 維持管理費 100万円/年	B施設 維持管理費 100万円/年
-------------------------	-------------------------

年間200万円

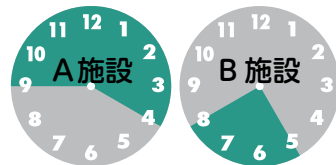
複合化

1つの施設になると

C施設
維持管理費 100万円/年

維持管理費用が
100万円です済む

未活用時間の有効利用



午前または午後の一部しか
使用していない施設

集約化



利用していない
時間が減る!
1つの
施設で済む

施設の多目的化



多目的化

教室

コミュニティ、
クラブ活動など

図書館

地域の皆さん
も利用できる

体育館

授業のない時
間に、体育館
を一般利用

皆さんの交流・
憩いの場
にもなる

民間活力による、利便性の向上

PPP (Public Private Partnership = 官民連携) の活用 (民間による運営など)

行政が行う場合、公平性などの観点から法律上すぐに対応できないことでも、民間運営の場合は、迅速かつ効率的に対応することが可能になることが考えられます。



行政運営の場合

入札をして…
日程を決めて…

時間がかかり
すぎちゃう！

民間運営の場合

ある程度の修繕なら
要望に対して

すぐに対応が
できる！

No. 4 で紹介した神奈川県秦野市ではどのような効果があった？

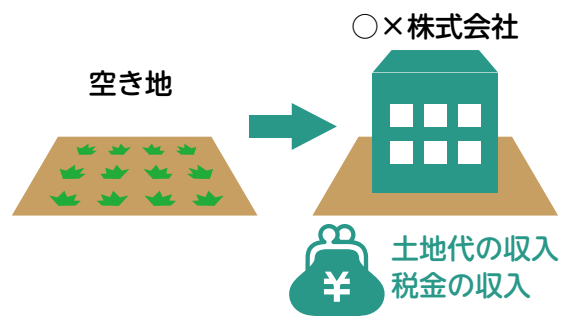
保健福祉センターへの郵便局誘致をはじめ、民営化や公共施設の廃止などを行ったところ一定の効果が出ました。

- ・管理面積の削減…学校の教室30教室分に相当する約2,200㎡
- ・建設費と管理運営費の削減による効果額…平成23～27年の5年間で約10億7,700万円

活用見込みのなくなった土地や資産の売却、土地の貸付、利用料金の見直し

余剰地、施設の売却や貸付

土地や建物の売却や貸付を行うことで、税収につながります。また、利用料金の見直しを行うことで、維持管理費の補填になります。



広域相互利用

近隣市町との公共施設の相互利用

- ① 知多半島5市5町と刈谷市の公共施設がそれぞれの市町の住民と同額で利用できます。
- ② 高浜市の図書館が、相互利用できます。



03 東浦町の公共施設マネジメント事例

●施設の多目的化

町内にある学校の体育館を夜間利用することが可能(事前の手続きが必要)で、バスケットボールやバレーボールなどのスポーツを楽しむことができます。



●機能の複合化

藤江コミュニティセンターは、証明書の発行や研修室などの利用ができるコミュニティセンターの機能と体育施設の機能を有する複合施設です。



●民間施設の活用

イオンモール東浦2階に行政サービスコーナーを設置しており、民間施設を利用した行政窓口となっています。土日、祝日でも証明書の発行や納税などができます。



公共施設の問題について、イメージしてみましょう。また、どんな複合施設があると良いか、考えてみましょう。